

今回のグループ・スーパービジョンはどうでしたか？

グループ・スーパービジョン (GSV) の目的は何でしょうか？ それは、利用者と協働している支援者を楽(らく)にすること、また、支援者がお互いを支持しあうことです。以下の項目は、GSVに参加した支援者が楽になり、また、支持を得ることができると期待される項目を表しています。これによって、GSVの目的がきちんと果たしているかどうかを簡単に確認することができます。

1. あなたは以下の項目について、楽(らく)になることができましたか？
 - a. ストレngthス・アセスメントをもとに目標(ゴール)や(取り組む)課題、戦略を立てること
 - b. 精神保健福祉サービス以外の地域資源を見つけること
 - c. 支援者自身が利用者のためにやっけてしまっていること、あるいは利用者と一緒にやっけてしまっていることで、地域の他の人でもできること(また、そうすべきこと)あるいは利用者自身でもできること(また、そうすべきこと)を見つけること
 - d. 利用者の目標(ゴール)を、より小さな課題(タスク)に分けること
 - e. 「問題」という捉え方を「目標」という捉え方に、発想を転換すること
 - f. 他の事例にも当てはまる共通のパターンや類似性を見つけて、学びにつなげること
 - g. 利用者が本当に欲していることを見つけること
 - h. 利用者との関係づくりや、関係性を深めていくこと
 - i. 利用者のstrengthスを見つけること
2. GSVは、最低でも3つの選択肢を提示することで終了しましたか？ また、あなたはその中から、次に取り組む課題を見つけることができましたか？
3. スーパービジョンは、楽観的でポジティブな雰囲気でしたか？ (たとえば「できやしない」ことではなく、「できるんじゃないか」ということに焦点が当てられていたか？)
4. あなたはグループから何かポジティブなフィードバックをもらうことができましたか？
5. あなたの実践について、グループから何か「成功」として認められたことはありましたか？
6. うまくいかなかったときでも、あなたの誠実な努力はグループから認められましたか？
7. あなたはセッションのあいだ、笑いましたか？

その他、感想・コメントなど
